

世田谷区本庁舎等設計業者選定準備支援業務委託プロポーザル質問への回答

| No | 質問項目 | 質問内容 | 回答 |
|----|---------------------------|--|--|
| 1 | 5 審査の評価基準等 | 一次審査、二次審査、ヒアリングにおける配点基準についてご教示ください。 | 「別紙 1」により回答します。 |
| 2 | 5 審査の評価基準等 (2) イ ヒアリング | ヒアリングに出席できる人数、資格についてご教示ください。 | 出席者は、本業務を担当する管理技術者 1 名と建築（総合）1 名を必須とし、その他 1 名は各業務主任担当者の中から選出し、計 3 名以内とします。 管理技術者と建築（総合）を兼務する場合は、その他から 2 名 |
| 3 | 5 審査の評価基準等 (2) イ ヒアリング | ヒアリングに際し、回答のためにプロジェクター（応募者側で準備）を使用することは可能でしょうか。 | ヒアリングは質問に対する口頭での対応について評価しますので、プロジェクターの使用は認めません。 |
| 4 | 6 手続等 (5) 、 業務実績 | 担当者の経歴等(様式 5)において「業務実績の対象は、前記「参加者の業務実績」により、3 件以内で記入すること。」とありますが、「様式 5 の担当者の経歴及び記載する業務実績」は、「様式 4 の参加者の業務実績」の 5 件に含まれていない業務実績でも可と考えてよろしいでしょうか。 | 担当者の業務実績は、「様式 4 の参加者の業務実績」に含まれない実績も可能です。 |
| 5 | 参加資格要件 | 平成 14 年 4 月 1 日以降の発注業務で参加表明提出日までに完了している業務には、CM 業務契約内容のうち完了している一部業務までを資格要件としてよいでしょうか？ | 完了している一部業務を実績とする場合は、当該業務が完了していることを証明するものを提出してください。 |
| 6 | 業務概要 | 本業務(平成 28 年度)の範囲にある、 <u>3. 設計者選定に係る委員会等の運営</u> での委員会の種類と開催回数ほどの程度か？ご教授願います。 | 平成 28 年度は、設計者選定に係る委員会のみを想定し、開催回数は 3 回程度を予定しています。 |

| No | 質問項目 | 質問内容 | 回答 |
|----|------------------------|---|---|
| 7 | その他 | 本計画の発注者側で組成される組織体の関連部署・関係機関と、発注者内での意思決定プロセスをご教授願います。 | 副区長を委員長とし部長級職員で構成する庁舎計画推進委員会及び同検討部会があり、事務局は総務部庁舎計画担当課です。また、業務あたっては、施設営繕担当部公共施設マネジメント推進課の協力を得ながら進めています。重要事項については、上記委員会で検討し、区長・副区長などで構成する庁議において審議し、議会における議論を経た上で、決定しています。 |
| 8 | 要求説明書 2【1】1.5 業務概要 | プロポーザル提案要求説明書 2 業務概要 【1】1.5.工事発注計画の策定、多様な入札契約方式の検討 とありますが、「世田谷区本庁舎等整備基本構想」P46 では「設計・施工分離発注方式」とあります。本業務では、設計施工分離方式の中で考えられる入札契約方式について検討すると考えてよろしいでしょうか。 | 設計・施工分離発注方式を基本とし、施工能力を確保するために最も適切な選定方法も検討することになります。 |
| 9 | 要求説明書 2【1】3.1、3.5 業務概要 | 委員会・区民・議会等への説明の頻度・公開プレゼンテーションの規模・イメージ等について、現在想定されている範囲内でお聞かせください。 | 平成 28 年度の設計者審査委員会については、No.6 の回答を参照してください。平成 29 年度については、設計者審査委員会での意見を聴きながら、検討してまいります。 |
| 10 | 要求説明書 3(1) 参加者資格要件 | 参加者の業務実績の「完了」における考え方ですが、CM 業務の全段階の完了ではなく、設計者選定段階や基本設計段階、実施設計段階など、各段階での業務が終了したものを「完了」実績として記載して宜しいでしょうか。 | No 5 の回答を参照してください。 |
| 11 | 要求説明書 3(3) 業務実施上の条件 | 主任担当者を兼務した場合であっても、各業務担当者の資格および業務実績の評価点はそれぞれ加算されるとの認識で宜しいでしょうか。 | 兼務した場合であっても評価点はそれぞれ同様に加算されますが、兼務は業務実施方針の取組体制等に示されることになり、二次審査の評価対象になりません。 |

| No | 質問項目 | 質問内容 | 回答 |
|----|---------------------------------|--|--|
| 12 | 要求説明書 3(3)イ 業務実施上の条件 | 各分野の主任担当者の資格要件の評価採点についてご教示をお願いします。例えば、「建築(総合)C Mrの資格、又は一級建築士...」とありますが、どちらか一方の資格を保持している場合と両方の資格を保持している場合とでは評価採点に差はありますか？ | 管理技術者及び各主任担当者資格要件に該当する資格は全て記入してください。 様式5の 印に示す「各技術士」など、業務に活用可能な資格が複数あれば加算することとしていますが、加算する点数に上限を設定しています。 |
| 13 | 要求説明書 4(1) 選考方針 | 世田谷区本庁舎等設計業者選定準備支援業務委託 プロポーザル審査委員会を構成する市職員5名の専門分野・領域等について、可能な範囲でご開示頂けますでしょうか。 | プロポーザル実施期間は非公表とします。 |
| 14 | 要求水準書 4 募集及び審査の進め方 / 5 審査の評価基準等 | 提案者の組織体制、実績及び資格等の観点から客観的に審査とありますが、各々の項目の配点について事前にご提示頂けないでしょうか。 | No 1の回答を参照して下さい。 |
| 15 | 要求説明書 5(2)イ ヒアリング | ヒアリングにおいて、追加資料等のご提示は可能でしょうか。 また、ヒアリングの参加人数の制限について、ご教示ください。 | No 2 及び No 3の回答を参照して下さい。 なお、追加資料等の提出は認めません。 |
| 16 | 要求説明書 6(4) 5) 二次審査の提出書類 | 参考見積書に記載する各見積金額には消費税<8%>を含めて表記することで宜しいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 17 | 要求説明書 6(4) 5) その他注意事項等 | 参考見積についての評価は無しということで宜しいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 18 | 要求説明書 6(5) 1) その他注意事項等 | 提案書の文字の大きさは10.5ポイント以上とすると記載されていますが、提案書に記載する図面や表に記載の文字については、これによらないと考えて宜しいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 19 | 要求説明書 6(5) 2) その他注意事項等 | プロポーザル提案要求説明書 6 手続等 (5) 2)「提案者を特定することができる内容の記述(社名や実績の名称など)」との記載がございますが、「過去の実績」の信憑性の裏付けとして、県名・地域名や市名称を記載させて頂くことは可能でしょうか。 | 二次審査の提案書については、県名・地域名や市名称などで提案者を特定することも可能であり、これらの記載は不可とします。 |
| 20 | 要求説明書 9(9) 注意事項 | 提出しました書類は、必要に応じ公開されるとの記載がございます。提出書類には個人名や営業上公開を控えて頂きたい内容もあり、もし公開される場合においては、適宜黒塗り等の処理に関してご協議ができるものと考えてよろしいでしょうか。 | 区として、提案者に不利益となると判断するものについては公開しません。 |

| No | 質問項目 | 質問内容 | 回答 |
|----|---------------|--|--|
| 21 | 様式 4 および 5 | 【様式 4 および 5】に記載する業務実績の添付資料については、発注者との秘密保持の関係から受注金額を削除しても宜しいでしょうか。 | 発注者の意向により削除することも可とします。 |
| 22 | 様式 5 | 管理技術者の資格及び実績 / 各業務担当者の資格及び実績において、担当した CM 業務内容により評価値（得点）が異なる場合は、その評価方法についてご教示願います。 | 「別紙 2」により回答します。 |
| 23 | 基本構想 P.49 | 本事業の竣工までのマスタースケジュールをご開示いただけませんか。（設計者選定、設計、施工者選定、施工、仮設ステップ・竣工・引渡し、引越、業務開始等の決定しているマイルストーンが分かるもの） | 事業スケジュールは基本構想（素案）の P 49 に記載する想定スケジュールです。 また、設計者選定については、29 年度早々に募集を開始し、半年程度かけてプロポーザルを実施する予定です。 なお、各工程については、「資料 6 本庁舎等の配置と構成」の「2 配置イメージ」及び「3 配置イメージごとの想定改築条件比較」を参考にしてください。 |
| 24 | | 本整備事業の発注者側で組成される組織体に含まれる関連部署・関連機関と、発注者内の意思決定プロセスを可能な範囲でご教示ください。 | N o 7 の回答を参照して下さい。 |
| 25 | プロポーザル提案要求説明書 | 「2(2)業務内容」の、「3.4. 応募者への対応（現地調査、質疑回答含む）」について、現地調査の同行は必要でしょうか。また現地調査の同行が必要な場合は一斉開催で宜しいでしょうか。 | 現地調査は、時間差をつけて実施する予定としており、現地調査の対応を業務内容とします。 |
| 26 | プロポーザル提案要求説明書 | 「2(2)業務内容」の、「3.5. 区民・議会などへの説明（設計業者選定公開プレゼンテーション等を含む）」について、出席必要回数をご教授願います。 | N o 9 の回答を参照してください。 |

| No | 質問項目 | 質問内容 | 回答 |
|----|-------------------|---|--|
| 27 | プロポーザル提案要求 説明書 | 「2(2)業務内容」の、「4.2.会議体運営、出席（事務局との会議）」について、出席必要回数をご教授願います。 | 会議体については、現在、月に2回程度、副区長を委員長とし部長級職員で構成する庁舎計画推進委員会及び同検討部会がありますが、毎回、出席していただくことは想定していません。また、事務局との定例の打合せについては、週1回程度を想定しています。 |
| 28 | プロポーザル提案要求 説明書 | 「3(1)参加者資格要件」の、「設計業者選定、設計、施工業者選定、施工のいずれかにおいて、」（以下略）とのことですが、設計・施工業者（デザインビルド業者）選定は実績と考えるて宜しいでしょうか。 | 設計及び施工業者選定の実績として下さい。 |
| 29 | プロポーザル提案要求 説明書 | 「6(5) 業務実施方針（自由様式）」で、「A4片面1枚で以下の項目について簡潔にまとめること」とのことですが、A4片面1枚で1)～3)の内容をまとめるのか、1)～3)の各項目でA4片面1枚（計A4片面3枚）にまとめるのか、いずれでしょうか。 | <u>当初、A4片面1枚で1)～3)の内容をまとめていただく想定でしたが、1)～3)の各項目でA4片面1枚(計A4片面3枚)でお願いします。</u> |
| 30 | プロポーザル提案要求 説明書 | 「6(5) 参考見積書（自由様式）」で、参考見積書は評価対象ではないと考えて宜しいでしょうか。 | No17の回答を参考としてください。 |
| 31 | プロポーザル提案要求 説明書 | 「6(5) 参考見積書（自由様式）」で、「世田谷区本庁舎等設計業者選定支援業務」（平成29年度分）の業務内容をご教授願います。 | No35の回答を参考としてください。 |

| No | 質問項目 | 質問内容 | 回答 |
|----|-----------------------|---|---------------------------|
| 32 | 要求説明書 5 . 審査の評価基準等 | <p>(1)一次審査において、技術職員数及び有資格者数を評価する、とありますが、技術職員数の評価の対象となる技術者は CM を担当した経験のあるもののみという理解でよろしいでしょうか。また、有資格者も同様に評価の対象となるのは CM を担当した経験のあるもののみ、という理解でよろしいでしょうか。</p> | CM を担当した経験に限らず、評価の対象とします。 |
| 33 | 要求説明書 5 . 審査の評価基準等 | <p>(2)二次審査 イ . ヒアリング、において、ヒアリングの詳細は別途通知、とありますが、現時点で出席者の立場の制限及び人数の制限等が確定している場合はご教示頂けますようお願いいたします。</p> | No 2 の回答を参照して下さい。 |
| 34 | 要求説明書 6 . 手続等 | <p>(5)提出書類の記入上の留意事項 参加者の業務実績、において、実績については担当業務フェーズ、規模を問わず庁舎実績が最も高く評価されるところと考えてよろしいでしょうか。(規模や担当業務フェーズの数による逆転はないという理解でよろしいでしょうか) また において、「庁舎以外の実績については以下の a～c の順とするとともに担当した CM 業務の種類が多いものを記入すること」とありますが、庁舎以外の実績は a b c の順に評価が高く、担当フェーズの範囲(数)はその a b c の順位の中で優劣をつける評価基準となる、という理解でよろしいでしょうか。 (a の 1 フェーズだけの業務実績の方が b でフルパッケージやっている業務実績より評価が高いという理解でよろしいでしょうか)</p> | 「別紙 2 」により回答します。 |

| No | 質問項目 | 質問内容 | 回答 |
|----|-----------------------|--|---|
| 35 | 要求説明書 6 . 手続等 | (5)提出書類の記入上の留意事項 参考見積書、において、平成 29 年度 の見積提示が求められていますが、平 成 29 年度の設計者選定支援業務の業 務内容は要求説明書で示されている 業務内容表の 以外はこちら側で想 定した業務内容で見積もりを作成す るという理解でよろしいでしょうか。 | 印の業務を主としますが、そ れ以外の業務が想定される場合 は、別途、その理由を示して項 目を追加して作成してくださ い。 |
| 36 | 要求説明書 10 . その他 | (4)において、平成 29 年度の業務 の随意契約をする予定有、とありませ が、その後のフェーズの業務につい ても随意契約の可能性はあるという理 解でよろしいでしょうか。 | 平成 29 年度業務以降の業務に ついては、現段階では未定です。 |
| 37 | 参加者の業務実績 (様 式 4) | JV(親及び子)として参画した実績あ るいは協力事務所として参画した実 績についても、単独受注の場合と同様 に評価頂けるという理解でよろしい でしょうか。 | JV による実績は、その旨を主な 業務内容に記載し実績として同様 に評価しますが、協力事務所 での参画は実績として評価しま せん。 |
| 38 | 参加者の業務実績 (様 式 4) | 「参加表明書提出日までに完了した 業務実績」との記載がありますが、契 約がフェーズ毎に区切られておらず 一本の契約の中であっても、参加表明 書提出日までに当該フェーズの業務 が完了している場合は業務実績とし て記載してよろしいでしょうか。 | No 5 の回答を参照して下さ い。 |
| 39 | 参加者の業務実績 (様 式 4) | 別敷地で同用途の複数施設のマネジ メント業務を行った場合であっても 一本の契約の中で一体のマネジメン ト業務として実施している場合は、各 施設の合計面積を一つの実績として 記載してよろしいでしょうか。 | 業務実績条件の延床面積は、別 敷地であれば別施設として対応 してください。 |
| 40 | 各担当者の 経歴 (様式 5) | 業務担当者について、本業務に必要と 思われる分野の担当者を追加提案さ せて頂いてもよろしいでしょうか。 | 業務担当者の変更等は、発注者 の承諾を条件としますが、求め られる分野を満たした上で、追 加提案していただくことは可能 です。 |